



Contents 「主な内容」

- 人権センター公開講座のお知らせ …… P 1
- 性の多様性について、知っていますか? …… P 2

人権センター公開講座

「性の多様性と人権 ～LGBTQをもっと身近に～」

講師

あら まき あき ら
荒牧 明楽さん
 (OVER THE RAINBOW 代表)



プロフィール

- 福岡県出身、1985年生まれ。佐賀大学卒業後、リクルートに入社。広告業界・医療業界を経たのち、トランスジェンダーであることを隠さずに生きることを決断し、2018年独立。
- 自身の人生経験を踏まえ、真の多様性共存社会の実現のために、企業や学校、行政機関などで研修・講演活動を行っている。

LGBTQの方々は、存在に気づかれにくい「サイレントマイノリティ」と言われています。自分の周りに当事者はいないのではなく、気づいていないだけかもしれません。そして、自分の中にある「性についての思い込みや偏見」が、誰かを傷つけているかもしれません。自分の中の性の固定概念に気づいてもらうために、多くの方の参加をお待ちしています。
 相手を尊重し、自分も尊重するために、性の多様性について理解を深めましょう。

日時 **11月18日(土) 13:30～15:00**

会場 **小郡市人権教育啓発センター**

※定員を超えた場合は、サテライト会場をご案内します。

申込順 (定員80名)

無料、手話通訳あり、託児あり (要申込)



《申込方法》電話・ファックス・専用フォームで、①氏名②住所③電話番号④託児の有無を明記し、申し込み。

【問い合わせ・申込先】

小郡市人権教育啓発センター
 TEL/FAX 0942-80-1080





性の多様性について、知っていますか？

福岡県内の多くの中学校で制服を見直し、動きやすさや寒暖、自分の性自認などに合わせて、スラックス、キュロット、スカートのいずれを着るか、性別に関係なく選べるようになってきたと新聞で読んだよ。生徒の気持ちや考えを尊重しているんだね。



来春から使われる小学校の教科書で、「性の多様性」についての記述が大幅に増えるというニュースを見たよ。大日本図書の子どもの保健体育（3、4年）の教科書では、思春期における体の変化や心の成長を学ぶ単元に「生まれたときの体の性と、今、自分が思っている性がちがうこともあります。また、気になったり、好きになったりする相手が異性の時もあれば、同性の場合もあって、『好き』の形も様々です」と記されるみたい。性別違和感を自覚し始めた時期が、小学校入学前が56.6%という調査結果※もあるらしいから、教科書で学べることはいいことだと思う。

※岡山大学ジェンダークリニック調査



日本では、婚姻が法的に認められていない同性カップルは、入院や転居のときなど暮らしの中で困ることが多いと聞いたよ。そういった困りごとを解消できるように、「二人は人生のパートナーであり、継続的な共同生活を行う関係である」という証明書を発行する「パートナーシップ制度」をつくる自治体が増えているんだって。



最近の調査では

「約11人に1人はLGBTQ（同性を愛する人、同性も異性も愛する人、心と体の性別が異なる人たち）をはじめとする性的少数者だ」という調査結果があります。（2020年12月の調査【電通ダイバーシティ・ラボ 日本在住の20歳～59歳60000人対象インターネット調査による】）

もし、あなたが「当事者に出会ったことがない」と思っているとしたら、あなたの周りに当事者はいないのではなく、言えずに、様々な思いや生きづらさを抱えているのかもしれない。誰もが生きづらさを抱えず、安心して過ごせるためには、多くの人が性の多様性について理解を深め、互いを認め合えるようになることが必要です。

すぐにできること

- 自分の身近にも性的少数者がいると考える
- 思い込みで他の人の性のあり方を決めつけないようにする
- 自分には知らないことがあるのだと意識して、新しいことをたくさん学ぶ



人権センターライブラリー

性の多様性について学ぶことができる書籍・視聴覚教材を紹介しています。人権センターのホームページをご覧ください。

市HP [ホーム▶学ぶ・スポーツ・人権▶人権センター▶書籍・視聴覚教材の貸し出し]